

科目分類	助産学基礎科目	開講時期	1年 前期
授業科目	周産期の生命倫理		
選択/必修	必修	単位数(時間数)	1単位 1.5時間
授業形態	講義		
担当教員	野々山 未希子		
メールアドレス	m-nonoyama@tsuruga-nu.ac.jp	オフィスアワー	指定なし・事前連絡必要

到達目標	<p>1) 医療倫理について理解する。</p> <p>2) 周産期医療と生命倫理について理解する。</p> <p>3) 医療倫理に関わる歴史から、今後の課題を考えることができる。</p>
授業概要	<p>医療倫理の基本、女性の生涯を支援するために知っておくべき倫理課題および、周産期医療における生命倫理の特徴と課題から、医療専門職としての助産師の役割と責務を学修する。</p>
授業内容	<p>第1回 医療と倫理 医療倫理、看護倫理、周産期の生命倫理</p> <p>第2回 医療と倫理 グループ討議、まとめ</p> <p>第3回 優生思想と人権 優生思想、優生保護法人権</p> <p>第4回 優生思想と人権 母体保護法と人工妊娠中絶、ディスカッション</p> <p>第5回 遺伝性疾患、出生前診断 遺伝、遺伝性疾患、遺伝性婦人科癌、遺伝カウンセリング、出生前診断、生命の選別</p> <p>第6回 遺伝性疾患、出生前診断 グループ討議</p> <p>第7回 遺伝性疾患、出生前診断 発表、まとめ</p> <p>第8回 生殖補助医療、家族形成</p>
教科書・参考書等	必要時提示
成績評価基準・方法	課題レポート(2回) 60%、ディスカッション 20% 参加態度・発表 20%
履修要件	なし
留意事項・その他	<p>周産期の生命倫理および、関連する倫理問題について、今までの知識と経験をフル活用して考えること。</p> <p>本科目を修得していないと、助産学実習ⅠⅡⅢⅣは履修できません。</p>